

図書館だより

発行：千葉市図書館 <https://www.library.city.chiba.jp/>
 千葉市中央図書館 〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7
 ☎043-287-3980 移動図書館☎043-287-3983

内容 【1面】政令指定都市移行30周年
 【2面】花見川団地分館について／
 打瀬分館開館20周年／千葉常胤についての本

- みやこ図書館 043-233-8333
- 白旗分館 043-264-8566
- 花見川図書館 043-250-2851
- 花見川団地分館 043-250-5111
- みずほハスの花図書館 043-275-6330
- 稲毛図書館 043-254-1845
- 稲葉図書館 043-237-9361
- 西都賀分館 043-254-8681
- 泉分館 043-228-2982
- 緑図書館 043-293-5080
- あすみが丘分館 043-295-0200
- 土気図書室 043-294-1666
- 美浜図書館 043-277-3003
- 打瀬分館 043-272-4646

千葉市政令指定都市移行30周年年表

西暦	元号	主な出来事
1992年	平成4年	全国12番目の政令指定都市としてスタート、6つの区役所設置
1993年	5年	千葉市の花(オオカハス)・木(ケヤキ)・鳥(コアジサシ)制定
1995年	7年	千葉市美術館オープン
1996年	8年	花の美術館オープン
2000年	12年	緑図書館オープン
2001年	13年	中央図書館・生涯学習センターオープン
2001年	13年	区のシンボルマーク制定
2002年	14年	人口90万人突破
2005年	17年	フクダ電子アリーナオープン
2005年	17年	アクアリンクちばオープン
2007年	19年	「Qiball(ぎぼーる)」千葉市科学館オープン
2009年	21年	人口95万人突破
2010年	22年	ゆめ半島千葉国体・千葉大会開催
2011年	23年	東日本大震災発生、美浜区の液状化など大きな被害
2012年	24年	政令指定都市移行20周年
2014年	26年	加曾利貝塚のPR大使「かそりーぬ」誕生
2016年	28年	千葉開府890年記念 千葉氏サミット開催
2017年	29年	みずほハスの花図書館オープン
2017年	29年	加曾利貝塚が国の特別史跡に指定
2019年	令和元年	房総半島台風等で大きな被害
2020年	2年	千葉市動物公園に子ターとプチハイエナの展示場オープン
2021年	3年	千葉市制100周年
2021年	3年	東京2020オリンピック3競技、パラリンピック4競技を幕張メッセで開催
2022年	4年	政令指定都市移行30周年

参考：「千葉市政令指定都市移行30周年×千葉ロケットマリーンズ30周年PRリーフレット」等より一部抜粋

政令指定都市

移行30周年

一九九二(平成4)年4月に千葉市が政令指定都市になり、今年の4月で30周年を迎えました。この機会に、政令指定都市移行から30年の歴史を振り返ってみませんか？今回、政令指定都市移行資料2冊を紹介します。

政令指定都市へのあゆみ (一九九三年)

千葉市 発行

千葉市が政令指定都市に移行されるまでの準備段階から決定、移行後までの経過を記録として残した資料です。当時の写真や地図、図表、年表、新聞記事等の貴重な資料や区名公募の経緯等についても掲載しています。



区政概要 令和3年度版(二〇二二年)

千葉市 発行

平成5年度以降、毎年発行されています。6区のあらましや、町丁目別人口や面積等の統計、指定緊急避難場所・指定避難所等や各区別の主要官公署及び施設リスト等、区民に身近な情報を掲載しています。平成4年以降の区の組織及び機能強化への取り組みも紹介しています。

花見川団地分館について

花見川図書館花見川団地分館は、平成17年（2005年4月）に、花見川市民センターと青少年サポートセンター北分室との複合施設として整備されました。

現在、一般書児童書合わせて5万7千冊、新聞5紙、雑誌58誌を所蔵し、ガラス張りの閲覧コーナーからは、広大な中央公園の緑地が見渡せ、四季折々の景色を楽しむこともできます。

団地分館では、図書館にある資料を、より多くの利用者に手にしていただくために、また、これまで読んでいたくない資料にも興味を持っていただく機会になるよう、企画展示として、主題を決めてその関連書のブックリストも作成・配布しているほか、時事問題に関連して、短期間の展示も行ってまいります。

なお、コロナ禍で休止しておりましたおはなし会も、毎月第4水曜日の午後に行っており、未就学児がひとりでも参加出来ますので、ご来館ください。

現在、花見川図書館（こてはし台5丁目）が、大規模改修工事のため、今年度末まで休館しておりますので、ぜひ、この機会に、花見川団地分館をご利用ください。みなさまのご来館をお待ちしております。

打瀬分館開館20周年

いつも千葉市図書館をご利用いただき、ありがとうございます。

美浜図書館打瀬分館は、平成14年4月1日に開館し、開館20周年を迎えました。図書館の蔵書冊数は6万冊を超え、年間の入館者数は11万4千人余（一日平均490人）と、多くの方々にご利用いただいております。

打瀬分館開館20周年を記念して、3月18日から5月18日まで、ベイタウンや幕張新都心についての資料を展示しました（写真1）。現在は展示が終了していますが、千葉市や千葉県に関する図書が集められた地域資料のコーナー（写真2）に、展示されていた図書がありますので、ぜひお手にとってご覧ください。

これからも、さらに利用者の皆様から愛される図書館を目指してまいります。

多くの皆様のご来館をお待ちしております。



20周年展示（写真1）



地域資料コーナー（写真2）

千葉常胤についての本

源頼朝との関わり

千葉常胤（ちばつねたね）は、千葉を本拠とし、源頼朝を助けて鎌倉幕府の成立に貢献しました。大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の登場人物のひとりです。

頼朝は常胤を父親のように信頼していたといわれています。ここでは、常胤と頼朝の関係がわかる図書の一部を紹介します。

伝記『人物叢書 千葉常胤』（吉川弘文館1973年）は、『吾妻鏡（東鑑）』などの史料を引用し、時には推測を重ねながら常胤の人物像を描いています。後半に頼朝がたびたび登場します。

冊子『千葉常胤公ものがたり』（千葉市2016年）には、石橋山の戦いに敗れ房総へ逃れた頼朝の再起を助け、源平合戦などで活躍する常胤がマンガで描かれています。

展覧会図録『千葉常胤と鎌倉幕府の成立』（千葉市立郷土博物館2018年）には、拳兵から死去までの頼朝と、常胤との関係が詳しく書かれています。

図書館では、常胤に関する図書の多くは地域資料のコーナーにあります。ご不明な点はカウンターでおたずねください。

